

2020年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2019年11月14日

上場会社名 株式会社インフォネット
 コード番号 4444 URL <https://www.e-infonet.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長
 四半期報告書提出予定日 2019年11月14日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

上場取引所 東

(氏名) 岸本 誠
 (氏名) 日下部 拓也
 配当支払開始予定日 未定
 TEL 03-5221-7591

(百万円未満切捨て)

1. 2020年3月期第2四半期の業績(2019年4月1日～2019年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	287	—	△68	—	△75	—	△52	—
2019年3月期第2四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり四半期純利益		潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2020年3月期第2四半期	△29.38	—	—	—
2019年3月期第2四半期	—	—	—	—

(注)1. 2019年3月期第2四半期については、四半期財務諸表を作成していないため、2019年3月期第2四半期の数値及び2020年3月期第2四半期の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

2. 2020年3月期第2四半期累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第2四半期	947	—	771	—	81.4	—
2019年3月期	699	—	412	—	58.9	—

(参考)自己資本 2020年3月期第2四半期 771百万円 2019年3月期 412百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
2019年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2020年3月期	—	0.00	—	—	—
2020年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2020年3月期の業績予想(2019年4月1日～2020年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円
通期	968	14.6	190	15.6	193	12.9	133	22.2	72.11

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年3月期2Q	1,927,500 株	2019年3月期	1,627,500 株
② 期末自己株式数	2020年3月期2Q	— 株	2019年3月期	— 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年3月期2Q	1,788,156 株	2019年3月期2Q	— 株

(注) 当社は、第2四半期の業績開示を2020年3月期より行っているため、2019年3月期第2四半期の期中平均株式数を記載していません。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
第2四半期累計期間	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間における我が国経済は、海外経済の堅調な回復を背景として、輸出・生産における増加基調が続く、堅調に改善を維持する企業収益、それに伴う雇用情勢及び所得環境の着実な改善と個人消費の持ち直し等、内外需要を背景に景気は緩やかな回復基調を維持したものの、先行きについては消費増税後の個人消費の反動減や米中貿易摩擦の長期化により減速傾向にある世界経済の不確実性から、不透明な状況が続いております。

当社の属する国内CMS市場においてはマーケティング・ツールとしてのWEBサイトの重要性が増してきていることや、WEBサイトの多言語対応やモバイル・スマートフォン対応を進める企業が増加していることを背景として国内CMS市場は堅調に推移しました。

このような事業環境の中、当社は自社開発のWEBサイトコンテンツ管理システム「infoCMS」を活用したWEBサイト構築および構築後のサーバー・システム運用保守などのアフターサポートまでを一貫したWEB受託開発・ASPサービスを主事業として、その他クラウドホスティングサービス、WEB広告サービス、WEBシステム開発サービス、カタログ・パンフレットデザインサービスなど、企業の広報マーケティング支援を目的とした事業展開を行っており、引き続き積極的な営業活動を推し進め市場シェアの獲得に注力してまいりました。さらに前第1四半期会計期間より構築WEBサイトのサービス領域の拡大と当社の事業領域の拡大を視野に周辺パッケージ商品として人工知能搭載型チャットボットシステム「Q&Ai」の販売を開始し、WEBサイトに紐づく様々な課題解決の幅を広げております。

これらの結果、当第2四半期累計期間の売上高は287,392千円、売上原価は174,913千円となりました。営業損失は68,376千円となりました。また経常損失は75,034千円、四半期純損失は52,531千円となりました。なお、当第1四半期会計期間より、四半期財務諸表を作成しているため、前年同四半期との比較分析は行っておりません。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期会計期間末における総資産は947,030千円となり、前事業年度末と比較して247,389千円の増加となりました。流動資産は789,270千円となり、前事業年度末と比較して222,101千円の増加となりました。これは現金及び預金が412,287千円増加したこと等によるものであります。固定資産は157,760千円となり、前事業年度末と比較して25,288千円の増加となりました。これは投資その他の資産が26,422千円増加したこと等によるものであります。流動負債は128,395千円となり、前事業年度末と比較して105,397千円の減少となりました。これは短期借入金等が36,200千円減少したこと等によるものであります。固定負債は47,596千円となり、前事業年度末と比較して5,920千円の減少となりました。これは長期借入金が9,666千円減少したこと等によるものであります。純資産は771,038千円となり、前事業年度末と比較して358,708千円の増加となりました。これは有償一般募集増資に伴い資本金及び資本準備金がそれぞれ205,620千円増加したこと等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2019年6月25日付「東京証券取引所マザーズへの上場に伴う当社決算情報等のお知らせ」で公表いたしました2020年3月期の業績予想につきましては変更ありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2019年3月31日)	当第2四半期会計期間 (2019年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	272,149	684,437
受取手形及び売掛金	261,253	55,347
仕掛品	14,253	32,948
その他	19,512	16,537
流動資産合計	567,169	789,270
固定資産		
有形固定資産	69,998	69,212
無形固定資産	2,425	2,077
投資その他の資産	60,047	86,470
固定資産合計	132,471	157,760
資産合計	699,640	947,030
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,880	4,228
短期借入金	36,200	-
1年内返済予定の長期借入金	19,332	19,332
賞与引当金	21,335	20,293
受注損失引当金	4,925	-
その他	139,118	84,541
流動負債合計	233,792	128,395
固定負債		
長期借入金	27,391	17,725
退職給付引当金	22,212	24,420
役員退職慰労引当金	2,985	4,616
その他	929	834
固定負債合計	53,517	47,596
負債合計	287,310	175,992
純資産の部		
株主資本		
資本金	53,000	258,620
資本剰余金	33,000	238,620
利益剰余金	326,330	273,798
株主資本合計	412,330	771,038
純資産合計	412,330	771,038
負債純資産合計	699,640	947,030

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	当第2四半期累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年9月30日)
売上高	287,392
売上原価	174,913
売上総利益	112,479
販売費及び一般管理費	180,856
営業損失(△)	△68,376
営業外収益	
受取利息	2
その他	1
営業外収益合計	3
営業外費用	
支払利息	218
株式公開費用	6,443
営業外費用合計	6,661
経常損失(△)	△75,034
税引前四半期純損失(△)	△75,034
法人税等	△22,502
四半期純損失(△)	△52,531

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はございません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社株式は、2018年6月25日に東京証券取引所マザーズ市場に上場し、2019年6月24日を払込期日とする有償一般募集（ブックビルディング方式による募集）による増資により、発行済株式総数が300,000株、資本金及び資本準備金がそれぞれ205,620千円増加しております。この結果、当第2四半期会計期間末において、資本金は258,620千円、資本剰余金は238,620千円となっております。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。